

# 県内経済の動き

## 概況

〔2020年3月～2020年5月の動き〕

### 指標の多くが前年比低下・減少。一部では大幅な減少、長期化もみられる

鉱工業生産指数（3月）は6カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（4月 細島港）は2カ月連続で前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（4月 全店ベース）は2カ月連続で前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（5月）は8カ月連続で前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（4月）は2カ月ぶりに前年同月比増加し、公共工事（5月 保証対象請負総額）は3カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（4月）は前月比0.08ポイント低下し1.20倍となった。5月の企業倒産は前月比2件減の2件、負債額は同2億64百万円減の1億20百万円となった。

5月14日には、本県の新型コロナウイルスにかかる緊急事態宣言が解除されたものの経済活動の停滞は依然として続いており、景況感は厳しさを増している。